

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	90
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴 有				
事務事業名	久山町総合戦略策定事業					
予算科目	2 款	1 項	17 目			
予算事業名	企画費					
総合計画での位置づけ	効率的で健全な行財政運営の推進					
担当課	経営企画課	担当課長	安倍 達也			
事業担当者	野田 月美	一次評価者	久芳 浩二			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等						
事業の対象	定住促進事業、子育て支援事業					
事業の目的	国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」閣議決定を受け、人口減少の克服と将来に向けた持続的発展のため、町における取組の方向性を定める。					
実施期間	開始年度	平成 27 年度から				
	終了年度	平成 31 年度まで				
事業の内容	地方創生に向けた目標や施策の基本方向、具体的な施策、事業及び目標をまとめ、人口対策に対応する施策の重点化を図る。					
目的達成の指標	年度末における住民基本台帳の人口					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目標	人	8,600	8,800	9,000	9200
	実績	人	8,622	8,821		
指標設定の考え方	総合戦略を実施する目的は、将来人口の確保である。久山町まち・ひと・しごと総合戦略においては将来人口を10,000人と設定しており、それが最終的な成果指標となる。					
事業遂行時懸案事項等	平成27年度に総合戦略を策定し、28年度以降は策定した総合戦略の各課における進捗状況を確認していく必要がある。 各施策が互いにリンクし相乗効果を発揮するよう、各担当部署が横断的に協力し合って取り組む必要がある。					
事業実施時懸案事項対応等	アクションプランの中から重点事業を選定し、外部懇談会の作業部会において、事業実施に必要な要件を整理した。また、官民連携が求められる分野の事業実施において、民間事業者・町民の立場から主体的に実践できる活動について意見を頂いた。 職員一人一人に総合戦略策定の意味を理解してもらうため、全員を対象に研修を行った。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 440 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目		28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.12	0.39	0.39	0.39
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350	7,350
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	874	2,878	2,866	2,866
事業費	直接事業費	1,931	1,000	1,000	1,000
	人件費	874	2,878	2,866	2,866
	合 計	2,805	3,878	3,866	3,866
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,805	3,878	3,866	3,866
	合 計	2,805	3,878	3,866	3,866

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	1,931	1,000	1,000	1,000	
実 績	1,904	0			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
検討委員会	回			0	
外部懇談会	回	3	0		
外部懇談会作業部会	回	9	0		
アクションプラン実現数	件	4	0	4	4
アクションプランヒアリング	回		1	1	1
			0		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 315 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目		28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.12	0.39	0.39	
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129	
	③ 補助事業人件費		0		
	人件費(①×②-③)	812	2,878	2,780	
事業費	直接事業費	1,904	1,000	0	
	人件費	812	2,878	2,780	
	合 計	2,716	3,878	2,780	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他		0		
	一般財源	2,716	3,878	2,780	
	合 計	2,716	3,878	2,780	

実施備忘録

自己評価 評価者 野田 月美

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		A
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

平成28年3月に「久山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口確保の基本施策として様々な事業を展開することになった。事業を企画・立案していく上で、職員に総合戦略の位置付けを理解してもらい、関係各課の横断的取り組みの推進を図るため情報の共有が必要。
総合戦略の目的達成には、町民、関係団体、民間事業者等と行政が協働し、それぞれが役割を持ちながら主体的にまちづくりに参画することが求められている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

総合戦略の目標達成のため、アクションプランを基に事業を推進する段階に入り、所管課が主体となっているが、既存事業の場合、担当者が総合戦略における位置づけを認識していないことがある。また、複数課の連携が必要な事業では、進め方やスケジュール管理が明確になっていないことがあるので、定期的な進捗管理が必要となってくる。

一次評価	評価者	久芳 浩二
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。		5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。		5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。		5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。		5	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。			A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。		4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。		5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		3	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。		5	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。		4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。		5	
②効率性			A
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。		5	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。		4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。		4	
③公平性・透明性			A
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		5	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。		4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。		4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

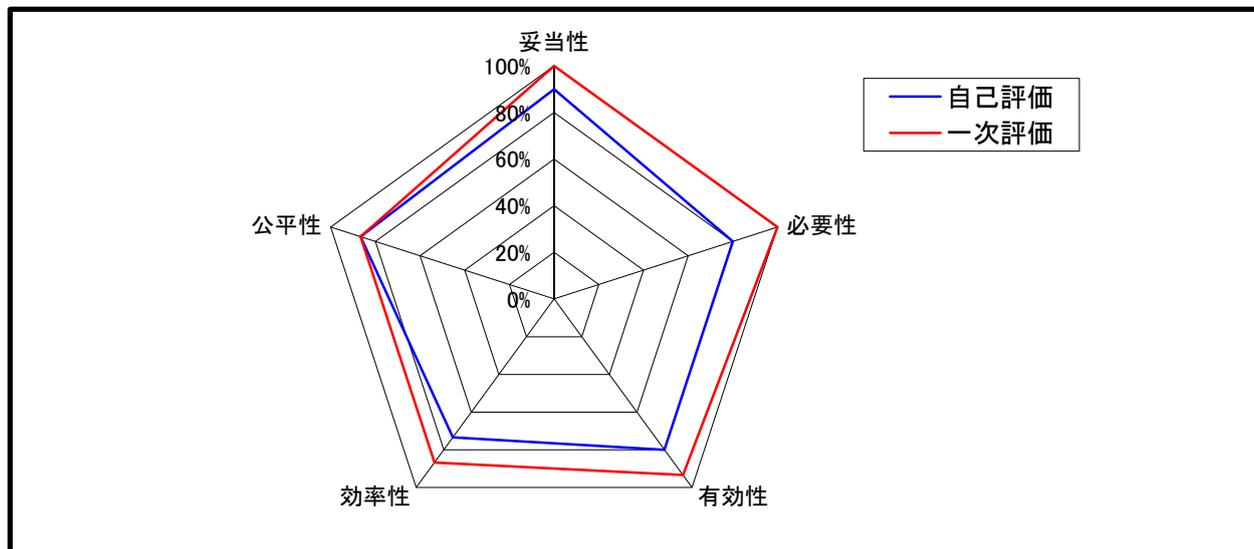


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

本事業は平成27年度から取り組まれているものであり、人口減少に歯止めをかけるための様々な事業計画を定めたものである。計画策定当初の人口(8,448人)に比べ各種政策の効果により増加傾向となっているが、更なる戦略の実施により、継続的な定住人口の確保を進めていく必要がある。現在のところ、魅力づくり推進課が中心となって戦略の実施が進められているところであるが、多くの課が独自の事業を展開し、横の連携を強化できれば更なる計画の進展が見込まれるのではないだろうか。
次年度以降の課題としては当初策定された計画の進捗状況を管理することと、第2次総合戦略の策定について検討を始める必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	安倍 達也
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

総合戦略は将来の人口確保に特化した計画であるため、その手法の一つとして町の魅力の情報発信や定住促進のための用地確保や宅地造成事業等により、新規住民を受け入れる環境整備が整いつつあり、実績として人口増へと繋がっている。これからも、全庁横断的に進捗状況等の共有と課題を整理し改善していくものとする。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
 月 日
 までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
 月 日
 開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--